



# かいご げんば 介護の現場から



資格もないまま、基礎的な知識もゼロで入社しました。だから、最初は人の動きを見て真似をしながらやっていました。仕事に介護を選んだのは、施設見学をした際にお互いに「ありがとう」と言っていたのを見て、今までの仕事では経験したことのない世界で素敵だなと思ったからです。介護の資格を取るために勉強するまでは、入居者の状態によって、どこまで介護したらいいのかわきも甘く、お礼を言われたいが為にやりすぎて入居者のADL（日常生活動作）低下を招く介護もあったのではないかと、今から思えば反省することたくさんあります。単に介護の資格を取りに行くだけと思っていた初任者研修の勉強はとても面白く、最初に「尊厳を守る」と聞いて、これを忘れずにやらないといけないと学びました。現場が忙しい時もありますが、忙しいことを理由にして入居者の願いを断っていないか、身なりは整っているか、施設の中で穏やかに過ごさせているかと思返し、出来ていないことは修正しながら動いています。これから実務者研修、次に介護福祉士の試験が控えており、まだまだ学ばないといけない事は沢山ありますが、新しい知識を取り入れていっても、介護の基礎である「尊厳を守る」事を忘れずに励んでいこうと思います。（有料老人ホーム共生の里：W介護員）

